

注3

大学番号：私276

[平成26年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

届出

長崎総合科学大学 総合情報学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人長崎総合科学大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 キョウ/めチョウ サ サノ コウイチ
教務課長 佐々野 浩一

電話番号 095-838-5308

（夜間） 095-838-5308

F A X 095-839-0584

e-mail kyomu3@NiAS.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

総合情報学部

<総合情報学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	14
6. 留意事項等に対する履行状況等	24
7. その他全般的事項	26

1 調査対象大学等の概要等

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人長崎総合科学大学

(2) 大学名

長崎総合科学大学

(3) 大学の位置

〒851-0193
長崎県長崎市網場町536

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タテイシ サトル) 立石 暁 (平成24年11月)	変更なし	
学長	(キジマ カツロウ) 貴島 勝郎 (平成21年4月)	(キノシタ タケシ) 木下 健 (平成27年4月)	任期満了に伴う選出 (平成27年4月1日) (27)
学部長	(オオバ カズヒコ) 大場 和彦 (平成26年4月)	変更なし	
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
総合情報学部 総合情報学科 学士(工学)	工学関係	4年	85人	0年次	340人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	85人 (-) [5]	-	85人 (-) [5]	-	85人 (-) [5]	-	85人 (-) [5]	-	0.78倍	編入学年次 (2年次(3年次))
志願者数	99 (-) [2]	-	122 (-) [2]	-	142 (1(-)) [4]	-	114 (-) [5]	-		
受験者数	99 (-) [2]	-	122 (-) [2]	-	141 (1(-)) [4]	-	113 (-) [5]	-		
合格者数	91 (-) [2]	-	113 (-) [2]	-	127 (1(-)) [4]	-	105 (-) []	-		
B 入学者数	57 (-) [2]	-	65 (-) [2]	-	82 (1(-)) [4]	-	63 (-) [3]	-		
入学定員超過率 B/A	0.67		0.76		0.96		0.74			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	57 [2] (-)	- [-] (-)	65 [3] (-)	- [-] (-)	82 [4] (-)	- [-] (-)	63 [4] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		55 [2] (-)	- [-] (-)	64 [3] (-)	- [-] (-)	78 [2] (-)	- [-] (-)	
3年次	/		/		50 [1] (-)	- [-] (-)	61 [3] (-)	- [-] (-)	
4年次	/		/		/		47 [-] (-)	- [-] (-)	
計	57 [2] (-)		120 [5] (-)		196 [8] (-)		249 [9] (-)		

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	57人	10人	平成26年度	1人	0人	授業料未納(1)	17.54%
			平成27年度	6人	0人	授業料未納(1) 勉学意欲の低下(2) 経済的理由(1) 他の教育機関への入学(2)	
			平成28年度	3人	0人	授業料未納(1) 勉学意欲の低下(2)	
			平成29年度	0人	0人		
平成27年度 入学者	65人	6人	平成27年度	2人	0人	経済的理由(2)	9.23%
			平成28年度	4人	0人	授業料未納(2) 勉学意欲の低下(1) 他の教育機関への入学(1)	
			平成29年度	0人	0人		
平成28年度 入学者	82人	4人	平成28年度	4人	2人	授業料未納(1) 他の教育機関への入学(1) 就職(1) 家庭の事情(1)	4.87%
			平成29年度	0人	0人		
平成29年度 入学者	63人	0人	平成29年度	0人	0人		0.00%
合計	267人	20人					7.49%

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

2 授業科目の概要

<総合情報学部 総合情報学科>

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
理 数 科 目	基礎数学	1前		3							兼2	担当者変更 (28)
	微分積分学Ⅰ	1前・1後		4		1			1		兼2 兼3	
	微分積分学Ⅱ	1後・2前		4		1			1		兼1	担当者変更 (28)
	微分積分学Ⅲ	2前		2							兼2	
	線形代数学Ⅰ	1前		2							兼5	
	線形代数学Ⅱ	1後		2							兼5	
	力学Ⅰ	1前		2							兼2 兼4	クラス数縮減による 担当者変更 (28)
	力学Ⅱ	1後		2							兼2 兼4	クラス数縮減による 担当者変更 (28)
	熱力学	2前		2							兼2 兼3	クラス数縮減による 担当者変更 (28)
電磁気学	2後		2							兼2 兼3	クラス数縮減による 担当者変更 (28)	
共 通 科 目 系 列	大学生入門	1前		2							兼7	
	平和を学ぶ	1前・1後		2							兼3	
	ながさを学ぶ	1前		2							兼1	
	現代社会を考える	1後		2							兼1	
	ことばと映像	1前		2							兼1	
	近代日本文学	1後		2							兼1	
	哲学	1前・1後		2							兼1	
	批判的思考法	1後		2							兼1	
	歴史学	1前		2							兼1	
	近現代史	1後		2							兼1	
	文化人類学	1前		2							兼1	
	女性学	1前		2							兼1	
	教育学	1前		2							兼1	
	現代社会と教育	1後		2							兼1	
	心理学	1前		2							兼2	
	人間関係論	1後		2							兼2	
	日本事情概論	1前		2							兼1	
	日本文化論	1後		2							兼1	
	憲法Ⅰ	1前		2							兼1	
	憲法Ⅱ	1後		2							兼1	
	法学入門	1前		2							兼1	
	現代社会と法	1後		2							兼1	
	経済学	1後		2							兼1	
	政治学基礎	1前		2							兼1	
	現代政治	1後		2							兼1	
	国際関係論	1前		2							兼1	
	健康の科学	1後		2							兼1	
	人文科学ゼミⅠ	2前		2							兼3	
	人文科学ゼミⅡ	2後		2							兼3	
	社会科学ゼミⅠ	2前		2							兼2	
社会科学ゼミⅡ	2後		2							兼2		
総合問題ゼミⅠ	3前		2							兼5		
総合問題ゼミⅡ	3後		2							兼5		
保健体育実技A	1前		1							兼2 兼3	担当者変更 (28)	
保健体育実技B	2後		1							兼1 兼2	担当者変更 (28)	

情報・キャリア科目	情報基礎	1前	2			+		1	1		兼2 担当者変更 (27)
	情報基礎演習	1前	2			+		1	1		兼2 担当者変更 (27)
	情報科学	2前		2							兼1
	情報と社会	2後		2							兼1
	インターンシップ	2前		2							兼1
	将来計画フォーラム	3通		2							兼1
	共通科目系列	外国語科目	基礎英語 I A	1前		1					
基礎英語 I B			1前		1						兼5
基礎英語 II A			1前・1後		1						兼7
基礎英語 II B			1前・1後		1						兼7
英語 I A			1後・2前		2						兼7
英語 I B			1後・2前		2						兼7
英語 II			2前・2後		2						兼5
英語 III			2後・3前		2						兼3
英会話 I			1前		1						兼1
英会話 II			1後		1						兼1
英会話 III			2前		2						兼1
英会話 IV			2後		2						兼1
英語演習 A			3前		2						兼1
英語演習 B			3後		2						兼1
日本語 I A			1前		1						兼1
日本語 I B			1前		1						兼1
日本語 II A			1後		1						兼1
日本語 II B			1後		1						兼1
日本語 III			2前		2						兼1
日本語 IV			2後		2						兼1
日本語演習 A			3前		2						兼1
日本語演習 B			3後		2						兼1
独語 I			1前		1						兼1
独語 II			1後		1						兼1
仏語 I			1前		1						兼1
仏語 II			1後		1						兼1
中国語 I A			1前		1						兼1
中国語 I B			1前		1						兼1
中国語 II A			1後		1						兼1
中国語 II B			1後		1						兼1
専門科目系列	基礎科目	統計概論	1前	2			1				
		数理統計学	2前		2		1				
		情報代数学	1後	2			1				
		応用線形代数学	2前		2		1				
		立体幾何	3前		2		+				兼1 担当者変更 (28)
		投影幾何	3後		2		+				兼1 担当者変更 (28)
		数値解析	2後		2		1				
		物理学概論	1後		2				1		
		物理学実験	2後		2						兼2
		化学概論	1前		2						兼1
		生化学分子計算	3後		2						兼1
		生物学概論	1前	2					1		
		人間工学	3前		2						兼1
		地学概論	2前		2		1				
		地域環境モニタリング	3後		2				1		
		プログラミング基礎I	1後		2						兼2
		データ構造とアルゴリズム	1前	2			1				
		ネットワークとセキュリティ	2前		2		+				兼1 担当者変更 (28)
		データベース基礎	2後		2		1				
		情報化社会における労働と職業倫理	3前		2					1	
技術マネジメント	3後		2		+				兼1 担当者変更 (28)		

専門科目系列	専門科目	プログラミング基礎II	2前	2						兼2
		プログラミング基礎II演習	2前	2	4			1		兼1 担当者変更 (27)
		コンピュータシステム	2前	2						兼1
		プログラミングI	2後	2	1					
		プログラミングII	3前	2	1					
		プログラミングII演習	3前	2	1					
		ソフトウェア設計論	3前	2						兼1
		オペレーティングシステム	3前	2	1					
		組込みシステム	3後	2	1					
		Webデザイン	2前	2	4				1	担当者変更 (27)
		WebアプリケーションI	2後	2	1					
		WebアプリケーションII	3前	2	1					
		WebアプリケーションIII	3後	2	1					
		視覚伝達デザイン	2前	2			1			
		音響デザイン	2前	2						兼1
		情報デザイン論	2後	2			1			
		インタラクションデザイン	2後	2	1					
		CG映像デザイン	3前	6			1			
		Webコミュニケーション	3後	6	4				1	担当者変更 (27)
		インターフェースデザイン	3後	6	1					
		電気工学基礎 I	2前	2						兼1
		電子工学基礎	2前	2						兼1
		アナログ回路I	2後	2						兼1
		アナログ回路II	3前	2						兼1
		デジタル回路基礎	2前	2						兼1
		デジタル回路設計I	2後	2						兼1
		デジタル回路設計II	3前	2						兼1
		知能ロボティクス	2後	2				1		
		制御工学	3前	2				1		
		計測工学	3前	2				1		
		メカトロニクス	3後	2				1		
		知能情報学実験基礎	2前	2			1	1		
		知能情報学実験I	2後	2	2				1	担当者変更 (27)
		知能情報学実験II	3前	2	3					
		知能情報学実験III	3後	2	4	1	1	1		担当者変更 (27)
		総合情報学概論AI	1前	2	1		1			
		総合情報学概論BI	1前	2	5	2	1	1		昇格に伴う変更 (29)
		総合情報学概論AII	1後	2	1		1			
		総合情報学概論BII	1後	2	5	2	1	1		昇格に伴う変更 (29)
		総合情報学フォーラムI	1前	2	7	5	1	3		担当者変更 (27)
		総合情報学フォーラムII	1後	2	8	2	3	2		(29)
		総合情報学ゼミI	2前	2	7	5	1	3		担当者変更 (27)
		総合情報学ゼミII	2後	2	8	2	3	2		(29)
		総合情報学ゼミIII	3前	2	7	5	1	3		担当者変更 (27)
		総合情報学ゼミIV	3後	2	8	2	3	2		(29)
		生産マネジメント	2前	2	1					
		品質マネジメント	2後	2	1					
スポーツマネジメント	2前	2						兼1		
マーケティング論	3前	2	1							
経営管理論	2後	2					1	兼1 担当者変更 (28)		
シミュレーション	3前	2	4	1				担当者変更 (29)		
数理計画法	2後	2	4	1				担当者変更 (29)		
経営戦略論	3後	2					1	兼1 担当者変更 (28)		
企業と法律	3後	2					1	兼1 担当者変更 (28)		

専 門 科 目 系 列	専 門 科 目	人的資源管理論	3後	2				1	兼1	担当者変更 (28)	
		経営情報システム	2後	2		±			兼1	担当者変更 (28)	
		社会情報システム	3前	2		±			兼1	担当者変更 (28)	
		医療情報システム	3後	2		1					
		簿記	2前	2			±			兼1	担当者変更 (27)
		原価会計	2後	2			±			兼1	担当者変更 (27)
		財務会計	2後	2			±			兼1	担当者変更 (27)
		財務管理	3前	2		±				兼1	担当者変更 (28)
		経営分析	3後	2			±			兼1	担当者変更 (27)
		環境マネジメントシステム	2前	2			1			兼1	担当者変更 (28)
		環境シミュレーション	2前	2					1		
		環境と法	2後	2						兼1	
		環境政策概論	2後	2				±		兼1	担当者変更 (28)→ 専任から兼任へ変更 (29)
		省エネルギー工学実習基礎	2前	2					1		
		省エネルギー工学実習I	2後	2				1	±	兼1	専任のみに変更 (29)
		省エネルギー工学実習II	3前	2				1	±	兼1	専任のみに変更 (29)
		省エネルギー工学実践	3後	2				1	±	兼1	専任のみに変更 (29)
		有機化学	2前	2						兼1	
		公害概論	2前	2					1	±	講師昇格 (29)
		環境分析学	2後	2					1	±	講師昇格 (29)
		環境化学実験	3前	2					1	±	講師昇格 (29)
		農薬化学	3前	2					1	±	講師昇格 (29)
		環境衛生工学	3後	2					1	±	講師昇格 (29)
		生態の科学	2前	2					1		
		生態系調査法	2前	2					1		
		生態系の保全とビオトープ	2後	2					1		
		生態環境工学実験	3前	2					1		
		生態系研究法	3後	2					1		
		生物資源工学	2前	2			1		1	1 2	助教から講師へ1名昇 格 (29)
		土壌学	2前	2			1				
		植物栄養学	2後	2			1				
		生物化学	2後	2						1	
		バイオテクノロジー実習	2後	2						1	
		生命工学	3前	2						1	
		栽培環境管理学	3前	2			1				
		食品化学	3前	2						1	±
栄養化学	3後	2						1		兼1 専任と兼任2名で担当 (29)	
環境調節工学実験	3後	2			1						
農産物利用学	3後	2			1						
応用微生物学	3後	2						1		兼1 専任と兼任2名で担当 (28)	
卒業研究	4通	10			7 8	5 4 2	1 0 3	3 4 2		担当者変更 (27) (28) (29)	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 17	科目 180	科目 0	科目 197	科目 0 []	科目 0 []	科目 0 []	科目 0 []	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2	該当なし					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2	該当なし					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{197} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	67,527㎡	㎡	㎡	67,527㎡			
	運動場用地	34,116㎡	㎡	㎡	34,116㎡			
	小 計	101,643㎡	㎡	㎡	101,643㎡			
	そ の 他	101,487㎡	㎡	㎡	101,487㎡			
	合 計	203,130㎡	㎡	㎡	203,130㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		26,976㎡ (㎡)	0㎡ (㎡)	0㎡ (㎡)	26,976㎡ (㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室 35室 32室	演 習 室 78室 79室 67室	実験実習室 54室 57室 59室	情報処理学習施設 8室 10室 9室 (補助職員 2人)	語学学習施設 1室 (補助職員 0人)	大学全体	
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 総合情報学部 総合情報学科		室 数 16 20 25 室		退職教員の研究室と演習室の変更(28)		
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 除籍整理による減少 -(28)-(29) 寄贈による増加 (27)- 図書 115,857 [21,933] 119,452 [21,875] 118,282 [21,347] 学術雑誌 2,046 [458] 2,045 [461] 2,044 [461] 電子ジャーナル 4,433誌 (29)
	総合情報学部 総合情報学科	37,756 [5,255] (35,809 [4,674]) (36,278 [4,672]) (36,046 [4,666]) (35,356 [4,655])	1,033 [240] (1,033 [240]) (1,024 [232]) (1,023 [232])	25 [10] (1 [1]) (-0 [-0])	20 (60) (65) (13)	0 (0)	0 (0)	
	計	37,756 [5,255] (35,809 [4,674]) (36,278 [4,672]) (36,046 [4,666]) (35,356 [4,655])	1,033 [240] (1,033 [240]) (1,024 [232]) (1,023 [232])	25 [10] (1 [1]) (-0 [-0])	20 (60) (65) (13)	0 (0)	0 (0)	
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		1,855㎡		250	171,333			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		1,758㎡						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	100千円	100千円	図書購入費	859千円	1,359千円	1,359千円
	共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	5,543千円	5,543千円	5,543千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,330千円	1,150千円	1,170千円	1,190千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

4 既設大学等の状況

大学の名称	長崎総合科学大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
大学院修士課程 工学研究科	年	人	年次 人	人		倍			
環境計画学専攻	2	10	—	20	修士 (工学)	0.3	平成9 年度	長崎県長崎市 網場町536番地	
電子情報学専攻	2	10	—	20	修士 (工学)	0.4	平成9 年度	同上	
生産技術学専攻	2	10	—	20	修士 (学術)	0.75	平成18 年度	同上	
大学院博士後期課程 工学研究科									
総合システム工学専攻	3	3	—	9	博士 (工学) 博士 (学術)	0.44	平成14 年度	長崎県長崎市 網場町536番地	
工学部									
船舶工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	昭和40 年度	長崎県長崎市 網場町536番地	平成26年4月より 学生募集停止
機械工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	昭和43 年度	同上	平成26年4月より 学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	昭和40 年度	同上	平成26年4月より 学生募集停止
建築学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—			
工学科	4	150	—	600	学士 (工学)	0.89	平成26 年度	同上	
情報学部									
知能情報学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17 年度	同上	平成26年4月より 学生募集停止
経営情報学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17 年度	同上	平成26年4月より 学生募集停止
環境・建築学部									
人間環境学科	4	—	—	—	学士(人 間環境学)	—	平成21 年度	同上	平成26年4月より 学生募集停止
建築学科	4	—	—	—	学士 (建築学)	—	平成21 年度	同上	平成26年4月より 学生募集停止
総合情報学部									
総合情報学科	4	85	—	340	学士 (工学)	0.78	平成26 年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

5 教員組織の状況

<総合情報学部 総合情報学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	竹田 仰 (65)	平成26年4月	総合情報学概論AⅠ 総合情報学概論AⅡ 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ インタラクティブデザイン インターフェースデザイン 知能情報学実験Ⅰ 知能情報学実験Ⅱ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	専任	教授	田中 賢一 (46)	平成28年4月	総合情報学概論AⅠ 総合情報学概論AⅡ 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ インタラクティブデザイン インターフェースデザイン 知能情報学実験Ⅰ 知能情報学実験Ⅱ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	竹田仰教授平成28年3月退職に伴い田中賢一教授を平成28年4月新規採用(28)
専任	教授	池末 純一 (65)	平成27年4月	プログラミング基礎Ⅱ演習 Webデザイン Webコミュニケーション 知能情報学実験Ⅲ 知能情報学実験Ⅱ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	専任	助教	劉 偉 (32)	平成27年4月	プログラミング基礎Ⅱ演習 Webデザイン Webコミュニケーション 知能情報学実験Ⅲ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	池末純一教授平成27年3月退職に伴う担当者変更(27)
専任	助教	横井 聖宏 (30)	平成27年4月	知能情報学実験Ⅲ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	専任	助教	横井 聖宏 (30)	平成27年4月	知能情報学実験Ⅲ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	池末純一教授平成27年3月退職に伴い平成27年4月横井聖宏助教を後任に新規採用(27)
兼担	講師	佐藤 雅紀 (38)	平成27年4月	知能情報学実験Ⅱ	兼担	講師	佐藤 雅紀 (38)	平成27年4月	知能情報学実験Ⅱ	池末純一教授平成27年3月退職に伴う担当者変更(27)
兼担	教授	池末 純一 (64)	平成26年4月	情報基礎 情報基礎演習 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ	専任	助教	横井 聖宏 (30)	平成27年4月		池末純一教授平成27年3月退職に伴い平成27年4月横井聖宏助教を新規採用(27)
専任	教授	下島 真 (51)	平成28年4月	プログラミングⅡ プログラミングⅡ演習 オペレーティングシステム 組み込みシステム 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究						
兼担	教授	下島 真 (49)	平成26年4月	プログラミングⅠ 知能情報学実験Ⅰ 知能情報学実験Ⅱ 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ						
専任	教授	杉原 敏夫 (69)	平成26年4月	統計概論 生産マネジメント 品質マネジメント 数理計画法 マーケティング論 総合情報学概論BI 総合情報学概論BII 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	専任	教授	影本 浩 (61)	平成28年4月	統計概論	影本浩教授平成28年4月新規採用に伴い担当授業科目の変更(28)
専任	准教授	橋本 敦夫 (52)	平成29年4月	数理計画法	専任	准教授	橋本 敦夫 (52)	平成29年4月	数理計画法	橋本敦夫准教授平成29年4月新規採用に伴い担当授業科目の変更(29)
専任	教授	渡瀬 一紀 (65)	平成29年4月	卒業研究	専任	教授	影本 浩 (61)	平成28年4月	卒業研究	渡瀬一紀教授平成28年3月退職、および影本浩教授平成28年4月新規採用に伴う担当授業科目の変更(28)
専任	教授	杉原 敏夫 (71)	平成26年4月	数理統計学 シミュレーション	専任	教授	杉原 敏夫 (71)	平成26年4月	数理統計学 シミュレーション	渡瀬一紀教授平成28年3月退職に伴う担当授業科目の変更(28)
専任	准教授	橋本 敦夫 (52)	平成29年4月	シミュレーション	専任	准教授	橋本 敦夫 (52)	平成29年4月	シミュレーション	橋本敦夫准教授平成29年4月新規採用に伴い担当授業科目の変更(29)
兼任	講師	渡瀬 一紀 (64)	平成28年4月	立体幾何 投影幾何 財務管理	兼任	講師	渡瀬 一紀 (64)	平成28年4月	立体幾何 投影幾何 財務管理	
兼担	教授	渡瀬 一紀 (62)	平成26年4月	財務管理 総合情報学概論BI 総合情報学概論BII 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ	兼担	教授	日當 明男 (56)	平成26年4月	WebアプリケーションⅠ WebアプリケーションⅡ	渡瀬一紀教授平成28年3月退職および影本浩教授平成28年4月新規採用に伴う担当授業科目の変更(28)
専任	教授	影本 浩 (61)	平成28年4月	総合情報学概論BI 総合情報学概論BII 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ	専任	教授	影本 浩 (61)	平成28年4月	総合情報学概論BI 総合情報学概論BII 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ	

専任	教授	横山 正人 (64)	平成27年4月	技術マネジメント 経営情報システム 社会情報システム 医療情報システム 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	専任 教授 兼任 講師 兼任 講師 専任 教授	後任未定 菊森 淳文 (60) 菊森 淳文 (61) 横山 正人 (65) 杉原 敏夫 (71)	平成27年4月 平成28年4月 平成28年4月 平成26年4月	技術マネジメント 経営情報システム 技術マネジメント 経営情報システム 社会情報システム 医療情報システム	横山正人教授平成27年3月退職に伴う。3科目共次年度開講であるため27年度内に担当者を決める。(27) 横山正人教授平成27年3月退職に伴う担当者変更。(27) 菊森淳文教授平成28年3月退職に伴う担当授業科目の変更と未定分の決定。(28) 他の科目については、担当教員が複数いるので支障はない。(27)
兼任	教授	横山 正人 (63)	平成26年4月	総合情報学概論BⅠ 総合情報学概論BⅡ 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ					横山正人教授平成27年3月退職に伴う担当者変更。4科目とも担当教員が複数いるので支障はない。(27)
専任	教授	日當 明男 (57)	平成29年4月	卒業研究					
兼任	教授	日當 明男 (54)	平成26年4月	情報代数学 応用線形代数学 数値解析 データ構造とアルゴリズム ネットワークとセキュリティ データベース基礎 WebアプリケーションⅢ 総合情報学概論BI※ 総合情報学概論BII※ 総合情報学フォーラムⅠ※ 総合情報学フォーラムⅡ※ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ	専任 教授 専任 教授 兼任 講師	影本 浩 (61) 下島 真 (51) 前田 勝之 (46)	平成28年4月 平成28年4月 平成28年4月	情報代数学 微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ データベース基礎 ネットワークとセキュリティ	渡瀬一紀教授平成28年3月退職および影本浩教授平成28年4月新規採用に伴う担当授業科目の変更。(28)
専任	教授	大場 和彦 (67)	平成26年4月	地学概論 生物資源工学※ 土壌学 植物栄養学 栽培環境管理学 環境調節工学実験 農産物利用学 総合情報学概論BI 総合情報学概論BII 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究					
専任	准教授	崔 智英 (36)	平成26年4月	視覚伝達デザイン 情報デザイン論 CG映像デザイン 知能情報学実験基礎 知能情報学実験Ⅲ 総合情報学フォーラムⅠ※ 総合情報学フォーラムⅡ※ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	兼任 准教授	崔 智英 (36)	平成26年4月	視覚伝達デザイン 情報デザイン論 CG映像デザイン 知能情報学実験基礎 知能情報学実験Ⅲ 総合情報学フォーラムⅠ※ 総合情報学フォーラムⅡ※ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	房安准教授の平成26年3月の退職に伴い設置時に予定していた専任から兼任となる。
専任	准教授	三浦 正俊 (64)	平成26年4月	簿記 原価会計 財務会計 経営分析 総合情報学概論BI※ 総合情報学概論BII※ 総合情報学フォーラムⅠ※ 総合情報学フォーラムⅡ※ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	兼任 教授 兼任 教授 兼任 教授 兼任 講師 兼任 講師	小嶺 忠敏 (69) 渡瀬 一紀 (63) 内田 延佳 (69) 渡瀬 一紀 (64) 内田 裕二 (37)	平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成28年4月 平成28年4月	簿記 原価会計 財務会計 経営分析 財務会計 原価会計 経営分析	三浦正俊准教授平成27年3月退職に伴う担当者変更。(27) 三浦正俊准教授平成27年3月退職に伴う担当者変更。(27) 三浦正俊准教授平成27年3月退職に伴う担当者変更。(27) 兼任から兼任へ担当授業科目の変更。(28) 兼任から兼任へ担当授業科目の変更。(28) 他の科目については、担当教員が複数いるので支障はない。(27)
専任	講師	佐藤 雅紀 (40)	平成29年4月	卒業研究					

兼担	講師	佐藤 雅紀 (37)	平成26年4月	知能ロボティクス 制御工学 計測工学 メカトロニクス 知能情報学実験基礎 知能情報学実験Ⅲ 総合情報学概論AⅠ 総合情報学概論AⅡ 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢ 総合情報学ゼミⅣ	兼担	准教授	佐藤 雅紀 (39)	平成26年4月		平成28年4月准教授昇格 (28)
専任	講師	蒲原 新一 (46)	平成28年4月	地域環境モニタリング 省エネルギー工学実習Ⅱ※ 省エネルギー工学実践※ 総合情報学ゼミⅢⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	専任	准教授	蒲原 新一 (46)	平成28年4月		平成28年4月准教授昇格 (28)
兼担	講師	蒲原 新一 (44)	平成26年4月	情報基礎 情報基礎演習 物理学概論 環境シミュレーション 省エネルギー工学実習基礎 省エネルギー工学実習Ⅰ 総合情報学概論BI 総合情報学概論BII 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ						
専任	講師	繁宮 悠介 (38)	平成27年4月	生態の科学 生態系調査法 生態系の保全とビオトープ 生態環境工学実験 生態系研究法 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	専任	准教授	繁宮 悠介 (39)	平成28年4月		平成28年4月准教授昇格 (28)
兼担	講師	繁宮 悠介 (37)	平成26年4月	生物学概論 総合情報学概論BⅠ※ 総合情報学概論BⅡ※ 総合情報学フォーラムⅠ※ 総合情報学フォーラムⅡ※						
専任	助教	市瀬 実里 (34)	平成28年4月	生命工学 総合情報学ゼミⅢⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究						
兼担	助教	市瀬 実里 (32)	平成26年4月	生物資源工学※ 生物化学 バイオテクノロジー実習 総合情報学概論BI※ 総合情報学概論BII※ 総合情報学フォーラムⅠ※ 総合情報学フォーラムⅡ※ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ						
専任	助教	中道 隆広 (29)	平成26年4月	生物資源工学 公害概論 環境分析学 環境化学実験 農業化学 環境衛生工学 総合情報学概論BI 総合情報学概論BII 総合情報学フォーラムⅠ 総合情報学フォーラムⅡ 総合情報学ゼミⅠ 総合情報学ゼミⅡ 総合情報学ゼミⅢⅢ 総合情報学ゼミⅣ 卒業研究	専任	講師	中道 隆広 (32)	平成26年4月		平成29年4月講師昇格 (29)
兼担	教授	劉 震 (54)	平成26年4月	情報基礎 情報基礎演習 プログラミング基礎Ⅰ プログラミング基礎Ⅱ プログラミング基礎Ⅱ演習 情報科学 コンピュータシステム						
兼担	教授	林田 滋 (65)	平成28年4月	将来計画フォーラム	専任	講師	蒲原 新一 (46)	平成28年4月	将来計画フォーラム	学生部長就任に伴う科目担 当者の変更 (28)
兼担	教授	田中 義人 (54)	平成27年4月	デジタル回路基礎 デジタル回路設計Ⅰ デジタル回路設計Ⅱ						
兼担	准教授	長 良夫 (58)	平成26年4月	基礎数学 微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 微分積分学Ⅲ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ						

兼担	准教授	加藤 貴 (43)	平成26年4月	力学Ⅰ 力学Ⅱ 熱力学 電磁気学 物理学実験 化学概論 生化学分子計算 有機化学	兼担	教授	加藤 貴 (44)	平成27年4月		平成27年4月教授昇格 (27)
兼担	准教授	房安 貴弘 (41)	平成26年4月	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ	兼任	准教授	房安 貴弘 (41)	平成26年4月	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ	房安准教授平成26年3月 退職により平成26年4月 から兼担→兼任となる。 (26)
					専任	助教	市瀬 実里 (34)	平成28年4月	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ	兼任から専任へ担当授業科 目の変更 (28)
兼担	講師	三田 淳司 (49)	平成26年4月	情報基礎 情報基礎演習 プログラミング基礎Ⅰ プログラミング基礎Ⅱ プログラミング基礎Ⅱ演習 情報と社会						
兼担	講師	清山 浩司 (37)	平成27年4月	電子工学基礎 アナログ回路Ⅰ アナログ回路Ⅱ	兼担	講師	清山 浩司 (37)	平成27年4月	電子工学基礎 アナログ回路Ⅰ アナログ回路Ⅱ	平成25年7月准教授昇格 (26)
兼担	助教	田中 僚 (37)	平成27年4月	電気工学基礎Ⅰ	兼担	教授	田中 義人 (55)	平成27年4月	電気工学基礎Ⅰ	田中僚助教平成27年4月 退職に伴う担当者変更 (27)
兼任	講師	中西 恒夫 (43)	平成28年4月	ソフトウェア設計論						
兼任	講師	藤沢 望 (39)	平成27年4月	音響デザイン						
兼任	講師	内田 延佳 (67)	平成27年4月	経営管理論 経営戦略論	専任	助教	劉 偉 (33)	平成27年4月	経営管理論 経営戦略論	兼任から専任へ担当授業科 目の変更 (28)
兼任	講師	藤澤 雄一郎 (71)	平成28年4月	情報化社会における労働と職業 倫理	専任	助教	劉 偉 (33)	平成27年4月	情報化社会における労働と職業 倫理	兼任から専任へ担当授業科 目の変更 (28)
兼任	講師	小嶺 忠敏 (68)	平成27年4月	スポーツマネジメント	兼担	教授	小嶺 忠敏 (69)	平成27年4月	スポーツマネジメント	兼任から兼担へ担当授業科 目の変更 (28)
兼任	講師	藤野 真 (36)	平成28年4月	企業と法律 人的資源管理論	専任	助教	劉 偉 (33)	平成27年4月	企業と法律 人的資源管理論	兼任から専任へ担当授業科 目の変更 (28)
兼任	講師	早瀬 隆司 (62)	平成27年4月	環境政策概論	専任	准教授	蒲原 新一 (46)	平成28年4月	環境政策概論	兼任から専任へ担当授業科 目の変更 (28)
					兼任	講師	濱崎 宏則 (37)	平成29年4月	環境政策概論	専任から兼任へ担当授業科 目の変更 (29)
兼任	講師	榮 信哉 (60)	平成27年4月	環境マネジメントシステム	専任	准教授	蒲原 新一 (46)	平成28年4月	環境マネジメントシステム	兼任から専任へ担当授業科 目の変更 (28)
兼任	講師	三澤 芳雄 (58)	平成27年4月	省エネルギー工学実習Ⅰ 省エネルギー工学実習Ⅱ 省エネルギー工学実践	専任	准教授	蒲原 新一 (47)	平成28年4月	省エネルギー工学実習Ⅰ 省エネルギー工学実習Ⅱ 省エネルギー工学実践	兼任2名から専任1名へ担 当授業科目の変更 (29)
兼任	講師	山本 亨 (53)	平成27年4月	省エネルギー工学実習Ⅰ 省エネルギー工学実習Ⅱ 省エネルギー工学実践						
兼任	講師	橋口 亮 (60)	平成28年4月	食品化学 栄養化学	専任	助教	中道 隆広 (29) (32)	平成26年4月	食品化学	専任と兼任の2名で担当す ることに変更 (28)
					兼任	講師	橋口 亮 (60)	平成28年4月	栄養化学	中道隆広助教平成29年4月 講師昇格 (29)
兼任	講師	西山 雅也 (42)	平成28年4月	応用微生物学	専任	助教	市瀬 実里 (32)	平成26年4月	応用微生物学	専任と兼任の2名で担当す ることに変更 (28)
					兼任	講師	西山 雅也 (42)	平成28年4月	応用微生物学	

< 共通 >

(1) 担当教員表

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	谷 昇 (65)	平成26年4月	力学Ⅰ 力学Ⅱ 熱力学 電磁気学 インターンシップ 物理学実験	兼任	講師	谷 昇 (66)	平成27年4月	力学Ⅰ 力学Ⅱ 熱力学 電磁気学	谷教授平成27年3月退職により平成27年4月から兼任→兼任となる。(27)
					兼任	教授	加藤 貴 (44)	平成27年4月	力学Ⅰ 力学Ⅱ 熱力学 電磁気学	谷昇講師平成27年6月辞任に伴い、クラス縮減による担当授業科目の変更 (28)
					専任	准教授	堀 勉 (57)	平成27年4月	インターンシップ	谷昇教授平成27年3月退職による担当者変更 (27)
兼任	教授	藤原 豪 (65)	平成26年4月	基礎数学 微分積分学Ⅰ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ	兼任	講師	藤原 豪 (65)	平成26年4月	基礎数学 微分積分学Ⅰ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ	藤原教授平成26年3月退職により平成26年4月から兼任→兼任となる。(26)
兼任	教授	横手 一彦 (54)	平成26年4月	大学生入門 ながさきを学ぶ ことばと映像 近代日本文学 日本文化論 人文科学ゼミⅠ 人文科学ゼミⅡ 総合問題ゼミⅠ 総合問題ゼミⅡ	兼任	教授	Brian Burke-Gaffney (65)	平成28年4月	ながさきを学ぶ	横手一彦教授平成28年3月退職による担当授業科目の変更。(28)
					兼任	講師	上出 恵子 (63)	平成28年4月	ことばと映像	他の科目については、担当教員が複数いるので支障はない。(28)
					兼任	准教授	木永 勝也 (58)	平成27年4月	日本文化論	
					兼任	講師	長野 秀樹 (58)	平成28年4月	近代日本文学	
					兼任	講師	上出 恵子 (64)	平成29年4月	近代日本文学	担当授業科目の変更 (29)
兼任	教授	木村 博 (59)	平成26年4月	大学生入門 平和を学ぶ※ 哲学 批判的思考法 人文科学ゼミⅠ 人文科学ゼミⅡ 総合問題ゼミⅠ 総合問題ゼミⅡ	兼任	教授	上薗 恒太郎 (66)	平成27年4月	哲学	平成26年8月木村博教授退職による担当者変更。他の科目については、担当教員が複数いるので支障はない。(27)
					兼任	准教授	木永 勝也 (58)	平成27年4月	批判的思考法	
					兼任	講師	関谷 融 (56)	平成28年4月	哲学	兼任教員から兼任教員へ担当者変更 (28)
					兼任	講師	古川 直子 (34)	平成29年4月	哲学	兼任教員から兼任教員へ担当者変更 (29)
兼任	教授	村田 義幸 (69)	平成26年4月	心理学 人間関係論						
兼任	准教授	澁佐 雄一郎 (40)	平成26年4月	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 微分積分学Ⅲ 力学Ⅰ 力学Ⅱ 熱力学 電磁気学	兼任	教授	澁佐 雄一郎 (42)	平成26年4月		平成28年1月教授昇格 (28)
兼任	准教授	芝野 由和 (64)	平成26年4月	大学生入門 平和を学ぶ 政治学基礎 現代政治 国際関係論 社会科学ゼミⅠ 社会科学ゼミⅡ 総合問題ゼミⅠ 総合問題ゼミⅡ	兼任	講師	芝野 由和 (64)	平成27年4月	平和を学ぶ 政治学基礎 現代政治 国際関係論	芝野由和准教授平成27年3月退職により平成27年4月から兼任→兼任となる。他の科目については、担当教員が複数いるので支障はない。(27)
					兼任	准教授	柴田 守 (37)	平成27年4月	社会科学ゼミⅠ	
兼任	准教授	木永 勝也 (56)	平成26年4月	大学生入門 平和を学ぶ※ 日本事情概論 歴史学 近現代史 現代社会を考える 人文科学ゼミⅠ 人文科学ゼミⅡ 総合問題ゼミⅠ 総合問題ゼミⅡ						

兼任	准教授	澁谷 顕一 (41)	平成26年4月	大学生入門 健康の科学 保健体育実技A 保健体育実技B 人間工学	兼任 講師 兼任 講師 専任 助教	関 隆三 (70) 後任未定 小原 達朗 (65) 前門 孝志 (64) 後任未定 市瀬 美里 (34)	平成27年4月 平成27年10月 平成27年10月 平成28年4月	保健体育実技A 健康の科学 保健体育実技A 保健体育実技B 人間工学 人間工学	澁谷顕一准教授平成27年3月退職により平成27年4月から担当者変更「健康の科学」「保健体育実技A」の後任は平成27年度前期中に採用予定「大学生入門」は担当教員が複数いるので支障はない。(27)未定分の決定 (28) 2016年度開講であるため2015年度中に後任を決定する。(27) 未定分の決定 (28)
兼任	准教授	上野 誠司 (51)	平成26年4月	基礎英語 I A 基礎英語 I B 基礎英語 II A 基礎英語 II B 英語 I A 英語 I B 英語演習A					
兼任	准教授	山田 聖剛 (61)	平成26年4月	基礎英語 I A 基礎英語 I B 基礎英語 II A 基礎英語 II B 英語 I A 英語 I B 英語 II 英語 III 英語演習B	兼任 教授	若林 節子 (68)	平成28年4月	基礎英語 I A 基礎英語 I B 基礎英語 II A 基礎英語 II B 英語 I A 英語 I B 英語 II 英語 III 英語演習B	山田聖剛准教授平成28年3月退職および若林節子教授平成28年4月新規採用に伴う担当授業科目の変更 (28)
兼任	准教授	小川 保博 (64)	平成26年4月	独語 I 独語 II 基礎英語 I B 基礎英語 II A 基礎英語 II B 英語 I A 英語 I B 英語 III 大学生入門	兼任 講師	小川 保博 (65)	平成27年4月	独語 I 独語 II 基礎英語 II A 英語 III	小川保博准教授平成27年3月退職により平成27年4月から兼任→兼任となる。他の科目については、担当教員が複数いるので支障はない。(27)
兼任	准教授	百田 みち子 (65)	平成26年4月	仏語 I 仏語 II	兼任 准教授	百田 みち子 (65)	平成26年4月	仏語 I 仏語 II	百田准教授平成26年3月退職により平成26年4月から兼任→兼任となる。(26)
兼任	講師	佐藤 雄一郎 (41)	平成26年4月	大学生入門 憲法 I 憲法 II 法学入門 現代社会と法 人文科学ゼミ I 人文科学ゼミ II 総合問題ゼミ I 総合問題ゼミ II 環境と法	兼任 准教授	柴田 守 (37)	平成25年10月	大学生入門 憲法 I 憲法 II 法学入門 現代社会と法 人文科学ゼミ I 人文科学ゼミ II 総合問題ゼミ I 総合問題ゼミ II 環境と法	佐藤講師平成25年9月退職に伴い柴田准教授を後任として平成25年10月採用 (26)
兼任	講師	桑戸 孝子 (52)	平成26年4月	日本語 I A 日本語 I B 日本語 II A 日本語 II B 日本語 III 日本語 IV 日本語演習A 日本語演習B					
兼任	講師	藤井 光廣 (70)	平成26年4月	力学 I 力学 II		後任未定			受講者数が少ないためクラス数を縮減し兼任教員が担当 (28)
兼任	講師	村田 嘉弘 (58)	平成26年4月	線形代数学 I 線形代数学 II					
兼任	講師	原澤 隆一 (39)	平成26年4月	線形代数学 I 線形代数学 II					
兼任	講師	丸山 幸宏 (55)	平成26年4月	線形代数学 I 線形代数学 II					
兼任	講師	山下 達也 (32)	平成26年4月	教育学 現代社会と教育					
兼任	講師	小島居 伸介 (52)	平成26年4月	文化人類学 【3年に2度開講】					
兼任	講師	国武 雅子 (52)	平成26年4月	女性学 【3年に2度開講】	兼任 講師	古川 直子 (34)	平成29年4月	女性学	兼任から兼任へ担当者変更 (29)
兼任	講師	前田 陽次郎 (43)	平成27年4月	経済学 【3年に2度開講】					
兼任	講師	関 隆三 (55)	平成26年4月	保健体育実技A 保健体育実技B	兼任 講師	前門 孝志 (64)	平成27年10月	保健体育実技A 保健体育実技B	担当授業科目の変更 (28)
兼任	講師	前門 富美子 (69)	平成26年4月	保健体育実技A					

兼任	講師	前川 智子 (66)	平成26年4月	基礎英語 I B 基礎英語 II B 英語 I B 英語 II	兼任 兼任	講師 准教授	中野 洋子 (67) 上野 誠司 (54)	平成28年4月 平成26年4月	基礎英語 I B 基礎英語 II B 基礎英語 I B 基礎英語 II B	担当授業科目の変更 (28) 担当授業科目の変更 (29)
兼任	講師	三縄 順子 (60)	平成26年4月	基礎英語 I A 基礎英語 II A 英語 I A 英語 I B 英語 III	兼任	教授	若林 節子 (69)	平成28年4月	基礎英語 I A 基礎英語 II A 英語 III	担当授業科目の変更 (29)
兼任	講師	南川 真知子 (61)	平成26年4月	基礎英語 I B 基礎英語 II B 英語 I B 英語 II				平成29年4月	英語 I A 英語 I B	担当授業科目の変更 (29)
兼任	講師	濱崎 大 (40)	平成26年4月	基礎英語 I A 基礎英語 II A 基礎英語 II B 英語 I A 英語 II	兼任 兼任	准教授 講師	上野 誠司 (54) 白水 桂子 (53) 小田 尚子 (60)	平成26年4月 平成29年4月 平成29年4月	基礎英語 I A 基礎英語 II A 基礎英語 II B 英語 I A 英語 II	担当授業科目の変更 (29) 担当授業科目の変更 (29) 担当授業科目の変更 (29)
兼任	講師	Pascal Yamak Yakuzan (59)	平成26年4月	基礎英語 I A 基礎英語 II A 基礎英語 II B 英語 I A 英語 I B 英語 II						
兼任	講師	Danny James Louviere (58)	平成26年4月	基礎英語 II A 英語 I A 英会話 III 英会話 IV	兼任	講師	アントニオ ウリアムス (50)	平成28年4月	基礎英語 II A 英語 I A 英会話 III 英会話 IV	担当授業科目の変更 (28)
兼任	講師	笹田 和子 (40)	平成26年4月	中国語 I A 中国語 I B 中国語 II A 中国語 II B						
兼任	講師	Larryjuu Acosta (36)	平成26年4月	英会話 I 英会話 II	兼任	教授	若林 節子 (68)	平成28年4月	英会話 I 英会話 II	若林節子教授平成28年4月 新規採用に伴い兼任から選 任へ変更 (28)
					兼任	教授	上蘭 恒太郎 (65)	平成26年4月	教育学 現代社会と教育	教員免許状の種類増加に よる教職課程教員の増員 (26)
					兼任	講師	湯田 拓史 (40)	平成28年4月	現代社会と教育	兼任から兼任へ担当者変更 (28)

(注)・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14 名	7 名

(注)・大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
8	2	3	2	15	7	5	1	3	16	7	5	1	3	16
(2)	(1)	(0)	(1)	(4)						[△1]	[3]	[△2]	[1]	[1]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。

・「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。

・「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、

[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(B))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
63 歳	3 名	3 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
		該当なし					
合計（A）					後任補充状況の集計（B）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担当教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1		該当なし				

合計（C）		後任補充状況の集計（D）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修		科目	必修		科目
		選択		科目	選択		科目
		自由		科目	自由		科目
		計		科目	計		科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担当教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）		後任補充状況の集計（B）+（D）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修		科目	必修		科目
		選択		科目	選択		科目
		自由		科目	自由		科目
		計		科目	計		科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (26年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (26年5月)	<p>1. 定員充足率が0.7倍未満となっていることから学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。</p> <p>2. 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。</p>	<p>改善意見</p> <p>1. 平成26年度より学部改組が進行中のため、現時点での入学定員の見直しは困難と考えている。このため、改組完成年度までは、入学定員充足に向けた取り組みをより一層強化していく予定である。改組初年度である平成26年度入試では、コース制のメリットや学科並びに各コースの教育課程の特色が十分周知されていない面もあり、入学者数57名(0.67倍)と定員を大幅に下回る結果になった。しかし、その後の学部学科の特色等の周知徹底の効果もあり、平成27年度入試結果では65名の入学者があり定員の0.76倍になった。</p> <p>2. 平成29年度改組完成年度に向けて、教員組織編制の将来構想をすでに策定しており、これに基づき、定年を超える教員の若返りを図っている。平成26年5月1日現在の総合情報学部教員の平均年齢は54.52歳であるが、定年を超える教員3名の年度末退職とそれに伴う3名の若手教員の採用により平成27年4月1日現在で教員の平均年齢が51.95歳となり、定年を超える専任教員の割合を低下させており、改善進行中である。なお、定年退職した者は、定年を超える雇用に関する規程に基づき、65歳まで継続雇用することとしている</p>	<p>1. 平成28年度入試における、更なる定員充足率の確保に向け高校訪問、ホームページの充実等広報宣伝活動を強化する。特に高校生へ本学の魅力を直接伝える手段として、オープンキャンパスの開催回数を増やし、高校での模擬授業、高校生向けの公開講演会をより多く開催するなど知名度を向上させていく計画である。加えて、平成28年度入試から特待生制度の見直しも計画しており、経済的支援環境の充実も図っていく予定である。</p> <p>2. 教員組織編制の将来構想に基づき、今後も定年を超える専任教員の割合を年次ごとに低減させて行く予定であり、改組完成年度である平成29年度までには定年を超える専任教員の割合を30%程度に抑制していく計画である。</p>
設置計画履行状況 調 査 時 (27年5月)	<p>総合情報学部総合情報学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。</p>	<p>改善意見</p> <p>平成26年度に開設した総合情報学部総合情報学科の完成年度(平成29年度)における定年規程の趣旨を踏まえた教員組織編制を策定しており、これに向けた昇任と若手教員の公募による採用を進めている。専任教員のうち定年を超える教員の割合は、平成27年度33.3%から平成28年度22.2%に改善される。</p>	<p>平成26年度に開設した総合情報学部総合情報学科の完成年度(平成29年度)における教員組織編制に基づき、今後も昇任と若手教員の公募による採用を進めて、定年を超える専任教員の割合を減らしていく予定である。</p>
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし		

- (注)
- ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

7 その他全般的事項

<総合情報学部 総合情報学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務専門委員会 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原則として毎月1回（除く8月）開催、各コースから1名（計8名）、共通教育から4名、教職課程から1名 情報科学センター運営委員会から1名（重複可）、教務部長、教務課長で構成 <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務関係全般の事項 ・ 授業評価アンケートの実施についてまたその結果の分析について ・ 授業評価アンケートの質問項目の検討について ・ FD研修会の実施内容について（教務関係） ・ 研究授業参観について ・ 教育改革について <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業評価アンケート年2回（前期、後期各1回） ・ FD研修会平成28年度6回開催（うち教務に関する内容4回） ・ 研究授業参観年1回 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業評価アンケート（選択方式、自由記述含む）結果を報告書として冊子体にまとめている。 ・ FD研修会（スクール方式、質疑応答有） ・ 研究授業参観は各コースや共通部門より対象とする科目を抽出してもらい参観希望者を募り実施する。実施後は各自に報告書を提出させる。 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業評価アンケートは専任教員全員及び非常勤講師全員の科目で実施する。 ・ FD研修会は平成8年度は6回実施（うち教務関係4回）し、出席者の平均は35名だった。 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業評価アンケートは結果を報告書としてまとめ、学生にも閲覧できるようにしている。また、学生からの評価の低い項目については改善点の報告を求めている。 ・ FD研修会では指導方法の研修だけではなく、全学的に一致した認識が必要なもの、例えば、発達障害に関する情報や教職課程にかかわる法令の改正、研究倫理などについての勉強会等も行い、授業改善への取り組みの参考にすべく開催している。 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年2回実施（前期、後期各1回） <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書を作成し、教員全員に配布。各コースの事務室に配布し学生が自由に閲覧できるようにしている。

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
別紙通り

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成26年6月

b 公表方法

- ・「自己点検評価書」という冊子を刊行し、学内に配布済。
- ・大学ホームページ上に公開済

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成26年度に評価機関（公益財団法人日本高等教育評価機構）の認証評価を受審し、平成27年3月10日付で認定証を受け取った。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (29年 6月 1日)

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

総合情報学部総合情報学科(知能情報工学・マネジメント工学・生命環境工学コース)は、平成29年度で完成年度を迎えた。

開設初年度にあたる平成26年度には、コース別に入学選別を実施しているが、学科学生の初年次教育科目として総合情報学科全体として必修の「総合情報学フォーラムⅠ」(前期)、「総合情報学フォーラムⅡ」(後期)と「総合情報学概論A・BⅠ」、「総合情報学概論A・BⅡ」を開講した。「総合情報学フォーラムⅠ」では学科の専任教員15名全員が担当となり、学生生活の指導としてポートフォリオや面接指導、キャリア教育、グループによる活動などを行った。また、「総合情報学フォーラムⅡ」では、当学科の教育目標である「課題発見能力・課題解決能力を持つ人材を養成するため」に専任教員15名が各グループ20名の少人数教育を実施した。「総合情報学概論A・BⅠ」、「総合情報学概論A・BⅡ」では専任教員によるオムニバス形式で、前期と後期に各3または6回ずつ授業を行い、2年次以降に行う専門科目の授業内容についての入門的講義として、2年次からのコース別専門教育への導入教育とした。15名の教員の専門的個性とバラエティーに富んだ授業内容を通して、「21世紀の循環型社会に求められる情報技術の開発に寄与するための、高い国際性・技術者倫理・コミュニケーション能力」の概観を提供することができた。

29年度4月に、1年次生に対しては昨年度と同様に学科としてまとまって受講指導、面談等を実施した。2年次生に対してはコース別ガイダンスを行い、カリキュラムの基本設計を説明し、履修上の注意も含めて科目履修指導も実施した。現在、各授業とも純良に展開されている。コース制の利点である転コースがこれまで3人程行われた。

また、2年次より、必修科目として「総合情報学ゼミⅠ」、「総合情報学ゼミⅡ」が開講され、各専任教員のゼミに配属して、少人数体制に講義と実習などを組み合わせているので、先生と学生間の距離が縮まり、学生の関心や意欲も向上し、極めて高い教育効果が期待される。

以上、新学科開設完成年度がスタートしたばかりで、新教員の採用により若返りを図り、講義の充実に取り組んでいる。昨年度から金曜日の時間割変更によりミーティングフライデーとして、昼間の昼食時間を長くして学生同士の話し合いの時間をとり、NIASプロジェクト・クラブ運営・教職員懇談会などを設定し、1年を経過後学生・教職員から好評を得ているので本年度も継続している。これから専門分野の授業が本格的に展開されるという段階なので、十分な成果はまだ目に見える形で明らかになっていないが、特に専門教育の授業に対する学生の期待感や意欲がひしひしと伝わってきており、その高い成果が期待できる。

施設面については、当学科の共同研究室的な学生談話室やコミュニケーション室が設置され、先輩や後輩等による意見交換会や資格修得ゼミおよび勉強会などが自由に行われており、さらに課外学習などに使用されている。

以上、完成年度を迎えた総合情報学科について、学科運営はほぼ順調に推移している。平成29年度の学科志望者数は前年度よりも若干少ないが、入学者数は9割前後に達し、改組による高校への波及が浸透し、回復の兆しが見えてきたと考える。

長崎総合科学大学 教務専門委員会規程

第1条 (設 置)

本学の教務に関する事項を協議するため、全学教授会規程第9条第2項の規定に基づき、教務専門委員会（以下、「専門委員会」という。）を置く。

第2条 (協議事項)

専門委員会は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 学生の入学及び卒業に関すること。
- (2) 学位の授与に関すること。
- (3) 科目等履修生、聴講生及び研究生に関すること。
- (4) カリキュラム及び時間割に関すること。
- (5) シラバス及び履修ガイドに関すること。
- (6) 授業科目の種類、単位及び単位認定に関すること。
- (7) 大学の年間授業日程に関すること。
- (8) 受講登録及び試験に関すること。
- (9) 教育研究集会に関すること。
- (10) 授業評価アンケートに関すること。
- (11) 学則及び教務関係規程に関すること。
- (12) 学長又は全学教授会から諮問を受けた事項に関すること。

第3条 (組 織)

専門委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。ただし、第5号については第1号から第4号のいずれかの者が兼ねることができる。

- (1) 教務部長
- (2) 各コースより選出された教員 8名
- (3) 共通教育部門より選出された教員 4名
- (4) 教職課程より選出された教員 1名
- (5) 情報科学センター運営委員会より選出された教員 1名
- (6) 教務課長
- (7) その他学長が必要と認めた者

第4条 (任 期)

前条第2号から第5号までの委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、委員が任期満了前に欠けた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第5条 (委員長)

- 1 専門委員会に委員長を置き、教務部長がその任にあたる。
- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名した副委員長がその職務を代行する。

第6条 (会 議)

- 1 定例会は、原則として毎月開催する。
- 2 臨時会は、委員長が必要と認めたときに開催する。

第7条（議 事）

- 1 専門委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ、議事を開くことができない。
- 2 専門委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

第8条（代理者）

- 1 第3条第2号から5号までの委員に事故あるときは、それぞれの部門から代理者を出席させることができる。
- 2 前項の代理者は、欠席の委員が指名する。
- 3 前項の代理者は、委員とみなす。

第9条（委員以外の者の出席）

委員長が必要と認めるときは、専門委員会に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

第10条（部 会）

- 1 委員長が必要と認めるときは、部会を置くことができる。
- 2 前項の部会は、委員長から指名された委員をもって構成し、委員長から依頼された事項について協議し、その内容を委員会に報告する。

第11条（委員会）

- 1 専門委員会は、必要に応じて、当該専門委員会に属する委員会を設けることができる。
- 2 前項の委員会に関する細則は、別に定める。

第12条（事 務）

専門委員会の事務は、教務課において処理する。

第13条（改 定）

この規程の改定は、全学教授会の意見を聴いて常務理事会が決定する。

- 付 則
- 1 この規程は、平成26年4月1日から施行する。
 - 2 この改定規程は、平成27年4月1日から施行する。
 - 3 この改定規程は、平成28年4月1日から施行する。